

ア 介護保険

事業名		通所型介護予防事業		会計	08 介護保険特別会計		予算区分	経常
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 地域支援事業費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目	項	01 介護予防事業費		
					目	01 二次予防事業費		
主管課	健康福祉部 介護支援課			主管課長	早川 仁		事業コード	02 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	二次予防事業対象者把握事業により把握した二次予防事業対象者			二次予防事業対象者に適切なプログラムを実施することにより、要介護状態等になることを予防する。				
事業内容	二次予防事業の対象者に、運動器の機能向上プログラム、栄養改善プログラム、口腔機能の向上プログラムを実施することにより、要介護状態等になることを予防し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。							
事業の実績	参加者数		127	人	決算額	事業費計		10,270,348 円
	対象者数	5,395	人	国庫支出金		2,554,831 円		
				県支出金		1,277,415 円		
	対象者のうち参加者の割合	24	%	分担金・負担金		0 円		
				使用料・手数料		0 円		
	教室稼働率	90.7	%	基金繰入金		0 円		
				地方債		0 円		
				その他特定財源		6,438,102 円		
					一般財源	0 円		
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



運動器機能向上プログラムの様子

事業名			高齢者介護予防普及啓発事業			会計		08 介護保険特別会計		予算区分		経常	
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	03 地域支援事業費					
							項	01 介護予防事業費					
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	目	02 一次予防事業費						
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		早川 仁			事業コード		01 — 01	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）							
	65歳以上の市民及びその支援の活動に関わる者					介護予防に関する知識を普及させる。							
事業内容		65歳以上の市民を対象として、要介護・要支援状態となることを予防するための介護予防に関する知識の啓発のための講演会の開催やパンフレットの作成・配布を行う。											
事業の実績	講演会参加人数			664 人		決算額	事業費計		669,680 円				
							財源内訳	国庫支出金		167,420 円			
								県支出金		83,710 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		418,550 円			
					一般財源		0 円						
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無		



音楽を取り入れた介護予防講演会の様子

事業名			介護支援サポーター事業		会計		08 介護保険特別会計		予算区分		経常	
政 策			04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目		款 03 地域支援事業費					
施 策			4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目		01 介護予防事業費					
							02 一次予防事業費					
主管課			健康福祉部 介護支援課			主管課長		早川 仁		事業コード		02 — 02
事業目的			対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
			要支援、要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者			高齢者の社会参加を通じた介護予防の推進を図る。						
事業内容			介護支援サポーターとして登録を行った65歳以上の方が市内の介護施設（特別養護老人ホームやデイサービスセンターなど）で、サポーター活動（見守り、話し相手、レクリエーションの補助、配膳など）を行った場合に、その活動実績に応じた活動評価ポイントを転換交付金、ながぼんポイントに交換できる制度です。									
事業の実績			介護支援サポーター登録者数		223 人		決算額		事業費計		8,346,900 円	
			累計登録者数		430 人				国庫支出金		2,086,725 円	
									県支出金		1,043,362 円	
			活動者数		186 人				分担金・負担金		0 円	
									使用料・手数料		0 円	
									基金繰入金		0 円	
									地方債		0 円	
									その他特定財源		5,216,813 円	
				一般財源		0 円						
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



養成講座での車いす体験の様子

イ 後期高齢者医療

事業名		給付事務事業		会計	09 後期高齢者医療特別会計		予算区分	経常	
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	01	総務費		
				算	項	01	総務管理費		
				科	目	01	一般管理費		
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり							
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課		主管課長		今野 忠光		事業コード	04 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者			後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進と適切な医療を確保する。					
事業内容		後期高齢者医療制度加入者（被保険者）への医療給付等（高額療養費、葬祭費、高額介護合算療養費）に対して、適正に通知、申請受理、給付を行う。							
事業の実績	被保険者数（平均被保険者数）		16,523	人	決算額	事業費計		214,762 円	
	葬祭費の支給件数		787	件		財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	214,762 円	
					一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名			保険料徴収管理事業			会計		09 後期高齢者医療特別会計		予算区分		経常			
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	施 策			予 算			01 総務費						
						科 目			02 徴収費						
						目			01 徴収費						
主管課			健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長			今野 忠光			事業コード		01 — 02	
事業目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）									
	75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者					後期高齢者医療制度の安定した制度基盤を確立するため、適正な保険料の徴収を行う。									
事業内容			広域連合により算定された年度の保険料額に基づき、徴収する。												
事業の実績	保険料の収納率（現年度分）			99.4 %		決算額	財源内訳	事業費計		9,548,644 円					
	保険料の収納率（滞納繰越分）			43.1 %				国庫支出金		0 円					
								県支出金		0 円					
								分担金・負担金		0 円					
								使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		0 円					
	コンビニエンスストアでの収納件数			3,154 件				その他特定財源		9,548,644 円					
					一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果			被保険者の健康の保持促進が図られ、医療費の適正化が期待できる。			繰越の有無		無		継続費の設定		無			
			繰越・継続費の状況												

ウ 国民健康保険

事業名	特定健康診査等事業			会計	02	国民健康保険特別会計		予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款 項 目	08 01 01	保健事業費 特定健康診査等事業費 特定健康診査等事業費	
施 策	4-4 健康で明るい暮らしづくり								
主管課	健康福祉部 健康増進課			主管課長	増田 恒夫		事業コード	01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	40歳以上の国民健康保険の被保険者			メタボリックシンドロームに着目した健診と保健指導を実施し、生活習慣病を予防する。					
事業内容	特定健康診査は、生活習慣病やメタボリックシンドロームの発症・進行を防ぐことを目的としており、健診結果でメタボリックシンドロームのリスクが高い人に対して、健康的な生活習慣を身につけるための特定保健指導を実施する。（検診項目）診察・身体計測・血圧測定・血液検査・尿検査など。								
事業の実績	対象者数	31,009		人	決算額	財源内訳	事業費計		118,674,642 円
	受診者数	12,641	人	国庫支出金			33,544,000 円		
				県支出金			33,544,000 円		
	受診率	40.8	%	分担金・負担金			0 円		
				使用料・手数料			0 円		
				基金繰入金			0 円		
				地方債			0 円		
				その他特定財源			51,586,642 円		
			一般財源	0 円					
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名	人間ドック助成事業			会計	02	国民健康保険特別会計		予算区分	経常
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算	款	08 保健事業費			
				科目	項	02 保健事業費			
				目	目	01 保健衛生普及費			
施 策	4-4 健康で明るい暮らしづくり								
主管課	市民生活部 国保年金課			主管課長	湯浅 邦彦		事業コード	01 ― 03	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	35歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者			疾病の早期発見・早期治療を行い、高額な医療費の削減を目的とする。					
事業内容	短期人間ドックは、標準的な健康診断項目について、自己負担額12,960円を支払い、市内8か所の医療機関で検査を受ける。								
事業の実績	利用助成件数		1,561	人	決算額	事業費計		47,545,272 円	
						国庫支出金	0 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	0 円		
						その他特定財源	47,545,272 円		
					一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

エ 土地区画整理事業

事業名		西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業		会計	07	土地区画整理事業特別会計		予算区分	政策
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目	款 項	02	土地区画整理事業費		
						01	西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業費		
施 策	1-2	地或特性に合った良好な市街地整備		目 目	01	西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業費			
主管課		都市整備部 西平井・鰯ヶ崎地区区画整理事務所		主管課長		上野 勝一郎		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	西平井・鰯ヶ崎地区内住民			公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図ることにより、地区内住民の生活利便性の向上を目指す。					
事業内容		「宅鉄法」に基づき、鉄道整備と宅地開発を一体的に計画・整備するものであり、土地区画整理事業により道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図ることにより、地区内住民の生活利便性の向上を目指すものである。							
事業の実績	事業進捗率		86.5	%	決算額	財源内訳	事業費計		754,143,474 円
	仮換地指定率	道路整備延長率	96.6	%			国庫支出金	139,586,000 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	614,557,474 円	
				一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果	住宅の建築申請が7件あり、事業の進捗に伴い街並みか形成されてきている。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		無
						前年度からの明許繰越額411,103,589円			
						翌年度への明許繰越額318,232,600円			
						前年度から事故繰越額305,200円			
						翌年度への事故繰越額8,856,000円			



都市計画道路3・3・2号新川南流山線(本覚寺付近)

事業名			鯉ヶ崎・思井地区土地区画整理事業		会計	07	土地区画整理事業特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	02	土地区画整理事業費				
				項	02	鯉ヶ崎・思井地区土地区画整理事業費				
施 策	1-2	地味特性に合った良好な市街地整備			目	01	鯉ヶ崎・思井地区土地区画整理事業費			
主管課		都市整備部 西平井・鯉ヶ崎地区区画整理事務所			主管課長		上野 勝一郎	事業コード	01 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	鯉ヶ崎・思井地区内住民				公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図ることにより、地区内住民の生活利便性の向上を目指す。					
事業内容		「宅鉄法」に基づき、鉄道整備と宅地開発を一体的に計画・整備するものであり、土地区画整理事業により道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図ることにより、地区内住民の生活利便性の向上を目指すものである。								
事業の実績	事業進捗率		29.4 %		決算額	事業費計		867,485,901 円		
	仮換地指定率		32.6 %	財源内訳		国庫支出金	346,190,000 円			
						県支出金	0 円			
						分担金・負担金	0 円			
						使用料・手数料	0 円			
						基金繰入金	0 円			
						地方債	0 円			
						その他特定財源	521,295,901 円			
				一般財源	0 円					
指標で表すことができない定性的な成果	工事着手のために、家屋6戸を移転し、事業進捗を図った。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定		有
					平成25年度から3か年事業費766,452,000円		前年度から明許繰越額341,272,194円			
					平成26年度決算額386,000,000円		翌年度への明許繰越額 287,471,800円			
					うち前年度からの進次繰越額36,000,000円		翌年度への事故繰越額 71,230,300円			
					翌年度への進次繰越額3,955,000円					



工事中の鯉ヶ崎調整池

オ 公共下水道

事業名	公共下水道事業地方公営企業法適用事業			会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目	款	01 総務費		
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			項	01 総務管理費		
					目	01 一般管理費		
主管課	上下水道局 経営業務課			主管課長	兼子 潤一		事業コード	02 ― 52
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	下水道事業会計			会計方法を官庁会計から公営企業会計に移行します。				
事業内容	公営企業会計への移行に向け、業務委託により支援を受けて、下水道事業に係る固定資産の評価等を行う。公営企業会計による会計処理を行うため、会計科目の設定等の準備を進め、公共下水道特別会計の打ち切り決算を行う。関係する条例等の例規の改正をするため、委託先から情報の提供を受け、条例案の作成、規則等の改正する。関連部局からの応援を得て、人事、組織等を見直すとともに、事務備品等の引継ぎを行う。							
事業の実績					決算額	事業費計	30,824,800 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円
							県支出金	0 円
							分担金・負担金	0 円
							使用料・手数料	0 円
							基金繰入金	0 円
							地方債	0 円
						その他特定財源	0 円	
						未払い金 ※	△ 30,824,800 円	
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無		無	継続費の設定	有
				平成25年度からの2か年継続事業35,820,000円 平成26年度決算額26,612,800円				

※打ち切り決算による未払い金、30,824,800円は、特例的支出により下水道企業会計から支出する。

事業名		江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業			会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策		
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目		款 02 公共下水道事業費		項 01 公共下水道事業費				
施 策		1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			目 01		既成市街地汚水事業費						
主管課		上下水道局 下水道建設課			主管課長		矢幡 哲夫		事業コード		03 ― 51		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	江戸川左岸流域関連公共下水道				公共下水道の整備を図る								
事業内容	江戸川左岸流域関連公共下水道(汚水)の整備を行う。												
事業の実績	各年度の整備面積			15.5	ha	決算額	事業費計		418,302,480 円				
	各年度整備延長			3,594.3	m		財源内訳	国庫支出金		216,425,000 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		258,000,000 円			
								その他特定財源		34,043,880 円			
未払い金 ※		△ 90,166,400 円											
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無	
						前年度からの明許繰越額191,498,000円							
						翌年度への明許繰越額63,262,000円							

※打ち切り決算による未払い金、90,166,400円は、特例的支出により下水道企業会計から支出する。



立坑内マンホール据付状況

事業名		手賀沼流域関連公共下水道整備事業			会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策		
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目		款 02 公共下水道事業費		項 01 公共下水道事業費				
施 策		1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			目 01		既成市街地汚水事業費						
主管課		上下水道局 下水道建設課			主管課長		矢幡 哲夫		事業コード		03 — 53		
事業目的		対象（誰を・何を） 手賀沼流域関連公共下水道			意図（どういう状態にしたいのか） 公共下水道の整備を図る。								
事業内容		手賀沼流域関連公共下水道(汚水)の整備を行う。											
事業の実績		各年度の整備面積		6.3	ha	決算額	事業費計		241,361,080 円				
		各年度整備延長		2,297.9	m		財 源 内 訳	国庫支出金		132,725,000 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		132,700,000 円			
								その他特定財源		19,533,280 円			
未払い金 ※		△ 43,597,200 円											
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		無	
						前年度からの明許繰越額7,990,000円							
						翌年度への明許繰越額45,212,000円							



汚水官推進状況

事業名	江戸川左岸流域下水道建設費負担事業			会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	02	公共下水道事業費			
				項	01	公共下水道事業費			
				目	01	既成市街地汚水事業費			
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進							
主管課	上下水道局 下水道建設課			主管課長	矢幡 哲夫		事業コード	04 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	江戸川左岸流域下水道事業（汚水幹線、汚水終末処理場等の各施設）			関係各市の汚水・放流先となる流域下水道手各施設（汚水幹線、ポンプ場、終末処理場等）の建設費を負担する。					
事業内容	・関係各市が流域下水道事業費（建設費）の一部を負担する。 ・流山市負担率：9.98%。 ・公共下水道の整備推進のため、放流先となる流域下水道の整備は重要である。								
事業の実績				決算額	事業費計		157,393,000 円		
					国庫支出金	0 円			
					県支出金	0 円			
					分担金・負担金	0 円			
					使用料・手数料	0 円			
					基金繰入金	0 円			
					地方債	144,100,000 円			
					その他特定財源	13,293,000 円			
				一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名			地区内污水整備事業		会計	05 公共下水道特別会計		予算区分	政策		
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予算科目	款	02 公共下水道事業費						
					項	01 公共下水道事業費					
施 策	1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		目	目		02 つくばエクスプレス沿線関連汚水事業費					
主管課			上下水道局 下水道建設課		主管課長		矢幡 哲夫		事業コード	01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	つくばエクスプレス沿線整備区域（新市街地地区等3地区）内に居住する住民				つくばエクスプレス沿線整備区域内の公共下水道（汚水）整備推進により住環境の向上を図る。						
事業内容	つくばエクスプレス沿線整備区域内の公共下水道（汚水）の整備を推進することで、住環境を向上し区画整理地の整備・活用を促進する。										
事業の実績	各年度の整備面積			27.4 ha		決算額	事業費計		23,915,200 円		
							財源内訳	国庫支出金		47,250,000 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		105,750,000 円	
								その他特定財源		42,609,700 円	
					未払い金 ※		△ 171,694,500 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無
					前年度からの明許繰越額23,915,200円 翌年度への明許繰越額80,358,280円						

※打ち切り決算による未払い金、171,694,500円は、特例的支出により下水道企業会計から支出する。



西平井・鯉ヶ崎地区

事業名			向小金雨水幹線整備事業		会計	05 公共下水道特別会計		予算区分	政策		
政 策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算科目	款	02 公共下水道事業費				
					項	01 公共下水道事業費					
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進			目	目	04 既成市街地雨水事業費				
主管課		土木部 河川課			主管課長		中西 辰夫		事業コード	01 — 53	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	向小金2、3丁目の市民				向小金雨水幹線を延伸し、向小金2、3丁目の浸水被害を防ぐ。						
事業内容	事故繰越しとしたJR軌道横断設計施工委託、及び、同軌道内の支障物件であった水道管の移設委託工事が完了し、平成26年度からは雨水幹線工事に着手する。										
事業の実績	向小金雨水幹線整備率			28	%	決算額	財源内訳	事業費計		87,612,120 円	
	設計業務委託成果			6	業務			国庫支出金		14,900,000 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		49,276,163 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		14,900,000 円	
								その他特定財源		8,535,957 円	
								一般財源		0 円	
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況			繰越の有無		有	継続費の設定		有
						平成26年度から2か年継続事業269,500,000円 平成26年度決算額32,890,000円 翌年度への明許繰越額28,225,220円 翌年度への進次繰越額201,610,000円 前年度からの明許繰越額1,080,000円					



市道部工事に使うオープンシールドマシン